

平成29年3月15日
日本生命保険相互会社

宮城県との包括連携協定の締結について

日本生命保険相互会社（社長：筒井義信、以下「当社」）と宮城県は、以下のとおり包括連携協定を締結します。

1. 協定の概要

(1) 名称

「宮城県と日本生命保険相互会社との包括連携協定」

(2) 目的

宮城県と当社は、相互に連携・協力し、県民が安心して健康で豊かに暮らすことができる社会の構築に取り組むため、包括連携協定を締結します。

(3) 協定項目

- ① 健康増進・がん予防に関すること
- ② 地域・暮らしの安全・安心に関すること
- ③ 高齢者・障がい者支援に関すること
- ④ 子ども・青少年育成に関すること
- ⑤ 男女共同参画に関すること
- ⑥ 県政情報の発信に関すること
- ⑦ その他地域社会の活性化、県民サービスの向上に関すること

2. 協定締結日等

(1) 日 時 平成29年3月22日（水）14:40～15:00

(2) 場 所 宮城県 行政庁舎4階 庁議室

(3) 出席者 宮城県知事 村井 嘉浩

日本生命保険相互会社 代表取締役社長 筒井 義信 他

3. 今後の主な連携事業

当社は「人生100年時代」を生きる一人おひとりが「安心して・自分らしく」過ごすことができる社会づくりのサポートを目指し、『Gran Age（グランエイジ）プロジェクト』を展開しており、商品・サービスの提供に加え、全役職員が地域社会への貢献活動を行っております。

(1) 健康増進・がん予防に関すること

- ・当社職員（県内約1,000名）が営業活動の中で、がん検診等特定健診勧奨や生活習慣病および熱中症予防啓発等に努めます。

とりわけ、がん予防について、県の「子宮頸がん啓発チラシ入りポケットティッシュ」を配布します。また当社の「がん検診のおすすめビラ」について、当協定を明示しつつ、県内の各市町村のがん罹患率データを示したうえで、周知活動を実施します。

(2) 地域・暮らしの安全・安心の確保に関すること

- ・悪質商法・振り込め詐欺等の特殊詐欺や盗難等の注意喚起ビラを配布します。

(3) 高齢者・障がい者支援に関すること

- ・当社職員が営業活動の中で、高齢者の徘徊や、虐待等を疑う児童を発見した際に、関係機関へ連絡します。

- ・「Play, Support.～さあ、支えることを始めよう。」のコンセプトのもと全社を挙げて取り組んでいる企業活動の一環として、5月に行われる「宮城県・仙台市障害者スポーツ大会」をはじめとする障がい者スポーツ大会等へ、当社職員が応援観戦やボランティア等を通じて参加するとともに、当社内外で各大会を周知します。

(4) 子ども・青少年育成に関すること

- ・中学生・高校生を対象とする「ライフイベント」「万一の備え」「将来設計」等をテーマにした「出前授業」を紹介するとともに、当社の野球部・卓球部によるスポーツ教室の企画等を通じ、県下の青少年教育推進に取り組めます。

(5) 男女共同参画に関すること

- ・県の「女性のチカラを活かす企業認証制度」において、ゴールド認証を受けた企業として、県下の女性活躍やワークライフバランスへの取組推進に関し、当社の取組事例紹介やセミナー開催等を通じ、協力します。

(6) 県政情報の発信に関すること

- ・既に取り組んでいる宮城県美術館、東北歴史博物館の特別展の広報協力をはじめ、顧客訪問時のチラシ配布等により、県政情報の発信を行います。

今後も、魅力的な商品・サービスの開発や地域社会への貢献を推進してまいります。

以上